

AIとロボティクスが切り拓く 製造業の未来

参加費
無料

昨今、製造業におけるロボット技術とAIの統合が急速に進化しています。この度、ロボット工学の第一人者である千葉工業大学 古田所長をお迎えし、製造業におけるロボット技術の最先端とその活用方法について、ご紹介いただきます。古田所長は、ロボット工学分野において長年の研究と実績を有し、特にヒューマノイドロボットの实用化に大きく貢献されてきました。近年では、AIにボディを与える「フィジカルAI」の実装に取り組まれています。今回はロボットとAIの導入事例やその効果として、生産性向上にどのように寄与するかについてお話を伺います。

日時

2026年2月2日(月) 16:00～17:15

場所

名古屋商工会議所 5階会議室 ABC (名古屋市中区栄 2-10-19)

定員

100名

講師

千葉工業大学 未来ロボット技術センター所長
学校法人 千葉工業大学 常任理事 古田 貴之 氏

1968年、東京生まれ。博士(工学)2000年、(独)科学技術振興機構 ERATO 北野共生システムプロジェクトにロボット研究グループリーダーとして所属。2003年より現職。2014年より学校法人千葉工業大学常任理事を兼務、現在に至る。福島第一原発では唯一全フロア走破可能なロボットを無償で提供し、冷温停止ミッションなど数々の成果を達成。パナソニックロボット掃除機 RULO など民生品も開発する。世界で最も影響力あるデザイン賞：A'Design Award では最高賞 Platinum を受賞(2021)。Google Smartphone Decimeter Challenge 世界連覇(2021, 2022)するなど、日本を代表するロボット研究者。常任理事として大学経営に携わりつつ最近では株式会社未来ロボットを立ち上げ代表取締役役に就任。これまでの半生は高校2年の英語の教科書：『WORLD TRECK』(桐原書店)に取り上げられ、最近では数々のTV番組に出演する、今、話題のロボット研究者。



講師 古田 貴之 氏

〈お申込み〉
二次元コードより
必要事項をご入力ください。
※締切：1月26日(月)



主催：名古屋商工会議所 産業振興部